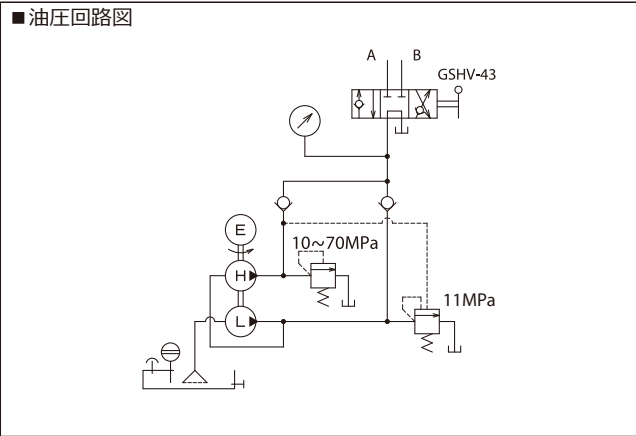


エンジンポンプ (EPH シリーズ)

受注生産品

- 電源の無い作業現場にて、電動ポンプや手動ポンプに替わるガソリンエンジンを駆動源とするポンプです。
- 二段吐出ポンプを採用し、効率よく作業を進めることができます。
- 4ストロークエンジンを採用し、燃費が良く、排気ガスや有害物質の排出を低減しました。
- 従来品より約25%軽量化を実現しました。
- ロールバー・圧力計 (φ60 × 100MPa) を標準採用しました。
- 方向制御弁 (GSHV-43) は切換過渡期・中立時に圧力保持機能付きです。

注意 ●リリーフ弁 (GRV-13) を長時間作動させる場合は、油温の上昇にご注意ください。
 作動油の温度は 5~60℃ の範囲内でご使用ください。
 適正温度範囲を超えると早期に破損、修理 (作動油や部品の交換) が必要となり性能を発揮できなくなります。



仕様

型式	最高使用圧力 MPa		吐出量 L/min (1600rpm 時)		作動油	タンク油量 L	有効油量 L	概略質量 kg
	高圧	低圧	高圧	低圧				
EPH-10C	70	8	0.9	6.5	ISO VG32	11.4	8.4	60

エンジン仕様

種類	定格出力 kW	最大出力 kW	燃料タンク容量 L
空冷 4ストローク 単気筒傾斜形	1.6	2.2	1.6

■ EPH-10C

No.	名称	備考
1	油タンク	
4	エンジン	
13	リリーフ弁	GRV-13
15	アンロード弁	
20	グリセリン入り圧力計	φ60×100MPa
22	方向制御弁	GSHV-43
27	ブリーザキャップ	
34	排油口	Rc3/8
35	戻り口	Rc1/2
36	吐出口	Rc3/8

※上記番号は製品の部品番号ではありません。
 製品の部品番号は取扱説明書を参照ください。